

食品安全関係情報（1月26日～2月7日 収集分）について
「食品安全関係情報」として食品安全委員会が収集したハザード毎の地域別情報件数の概要

	国際機関		北米		欧州		大洋州		アジア		中南米等		その他 報道、論文等も含む	合計	
	WHO・FAO等	米 国	カナ ダ	EU、EFTA	各 国	FSANZ等	中 国	各 国	各 国	各 国	各 国	各 国			
化学物質	化学物質・汚染物質	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	5	8	
	食品添加物	0	0	0	3	2	0	0	1	1	0	0	1	8	
	農薬	0	3	0	4	0	0	0	0	1	0	0	0	8	
	動物用医薬品	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	5	
	器具・容器包装	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	4	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	微生物・プリオン・自然毒	細菌	0	1	2	0	3	0	0	0	1	0	0	1	8
		ウイルス	2	0	0	0	4	0	0	2	0	0	0	0	8
		原虫・寄生虫	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
		プリオン	0	0	0	3	4	0	0	0	1	0	0	6	14
植物性自然毒		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
カビ毒(マイコトキシン)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	
動物性自然毒		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
その他		2	1	1	0	2	2	0	1	1	0	0	3	10	
新食品		0	0	0	2	2	2	0	1	0	0	0	0	5	
GMO		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	
新食品等	健康食品	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	
	アレルギー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	
	クロール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	放射線照射	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
	ナノテクノロジー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	肥料	0	0	0	0	0	2	0	0	4	0	0	1	7	
	飼料	0	0	0	9	1	0	0	0	0	0	0	0	10	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	表示	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
放射性物質		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他		1	1	0	2	3	0	0	1	0	0	0	9	17	
海外の食中毒	細菌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ウイルス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
海外のリコール	化学物質	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	微生物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	異物混入等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	表示違反	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	6	7	3	26	27	2	8	10	2	42	0	0	131		

※収集期間については、主たる期間をいう。

食品安全関係情報(1月26日～2月7日収集分 131件)のうち、主なものの紹介
(詳細及び他の情報については、食品安全総合情報システム(<http://www.fsc.go.jp/fsciis/>)をご覧ください)

【化学物質】

- ・国際連合食糧農業機関 (FAO)、第 78 回 FAO/WHO 合同食品添加物専門家会議 (JECFA) に向け、食品中の残留動物用医薬品の評価リストを公表
- ・欧州食品安全機関 (EFSA)、「肝臓、神経系及び生殖・発生への影響の累積リスク評価のための農薬有効成分のグループ化に資する毒性学的データ解析」について外部委託した科学的報告書を公表
- ・欧州委員会 (EC)、欧州連合 (EU) が牛枝肉表面の汚染除去に乳酸の使用を認可したことを公表
- ・欧州食品安全機関 (EFSA) は、2012 年 10 月 29 日～30 日にイタリアのパルマで開催したビスフェノール A (BPA) に関する加盟国の専門家会議の会議報告書を公表
- ・香港食物環境衛生署食物安全センター、「第 1 回トータルダイエツスタディ報告書(第 5 報)：金属汚染物質」を公表

【微生物・プリオン・自然毒】

- ・国際連合食糧農業機関 (FAO)、地球規模での鳥インフルエンザ予防対策強化を促す
- ・米国食品医薬品庁 (FDA)、2011 年全国薬剤耐性モニタリングシステム・市販食肉年次調査報告書を公表
- ・欧州連合 (EU)、特定の伝達性海綿状脳症 (TSE) の予防、管理及び絶滅のための規程として定めた動物性加工たん白質の養殖魚類への給与禁止を解除
- ・欧州連合 (EU)、EU 加盟 25 か国による牛海綿状脳症 (BSE) の年間モニタリングプログラムの対象からの健康と畜牛の除外を可能にするため法令を一部改正
- ・英国環境・食料・農村地域省 (DEFRA)、人獣共通感染症に関する 2011 年の報告書を公表
- ・ドイツ連邦リスク評価研究所 (BfR)、ドイツでは 8 歳超の健康と畜牛の BSE 検査を継続すべきとする意見書を公表

【肥料・飼料等】

- ・台湾行政院衛生署食品藥物管理局、ニュージーランド産粉乳のサンプリング検査及び粉乳中のジシアンジアミドの健康リスク評価を行っている旨公表